

高岡市（11校）

チャレンジ10通信

- 古府小学校
- 西条小学校
- 二塚小学校
- 定塚小学校
- 戸出東部小学校
- 中田小学校
- 川原小学校
- 野村小学校
- 牧野小学校
- 南条小学校
- 国吉小学校

| | | | |
|-------|---------------------------|-------|-----------|
| 学校名 | 高岡市立古府小学校 | | |
| 担当教諭 | 土谷 崇 先生 | 担当推進員 | 久々江 とみ子さん |
| 取組み期間 | 平成 29 年 7 月 31 日～8 月 29 日 | 参加児童数 | 27 人 |

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 平成 29 年 6 月 18 日(日) 13 : 00～13 : 45

○使用教材

自作資料

○説明内容など

- ・ チャレンジ 10 の進め方（事例）にもとづき、自作の問題集を使いながら進めた。
- ・ 保護者の方々もとても熱心なので楽しく進行した。

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 平成 29 年 9 月 19 日(火) 14 : 00～14 : 45

○使用教材

副読本

○説明内容など

- ・ 「まとめ」から見えてきた事
- ・ 4 週間やって気付いた事
- ・ 台風 18 号によつての地球温暖化について等々

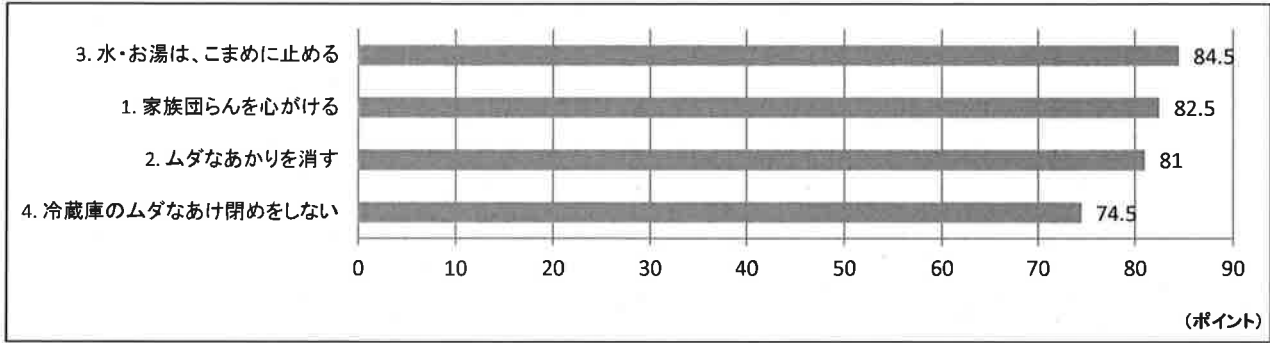
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

「みんなの目がキラキラ光っていました。」今の気持ちでこれからも出来る事から続けていきましょうね。ありがとう！

古府 小学校のみなさんへ

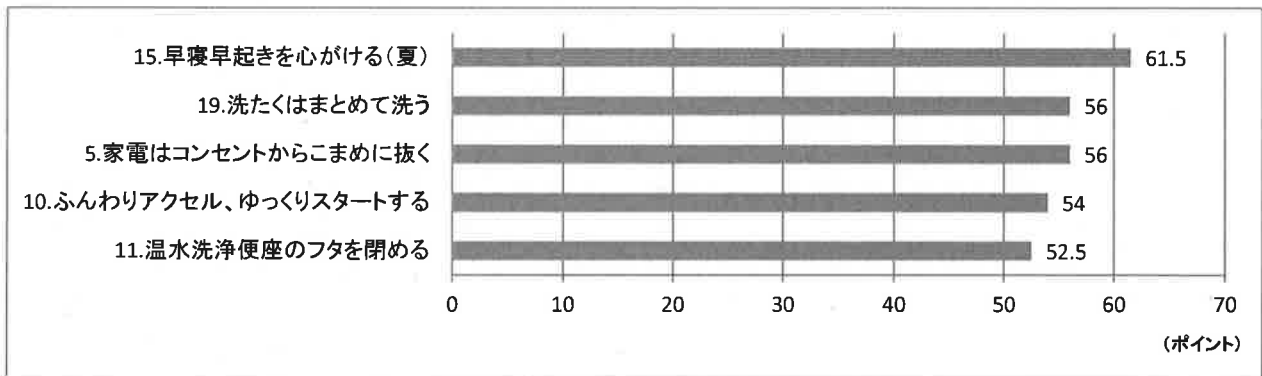
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「**かぜらずチャレンジ**」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「**えらんでチャレンジ**」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 992 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 99,199 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 71 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

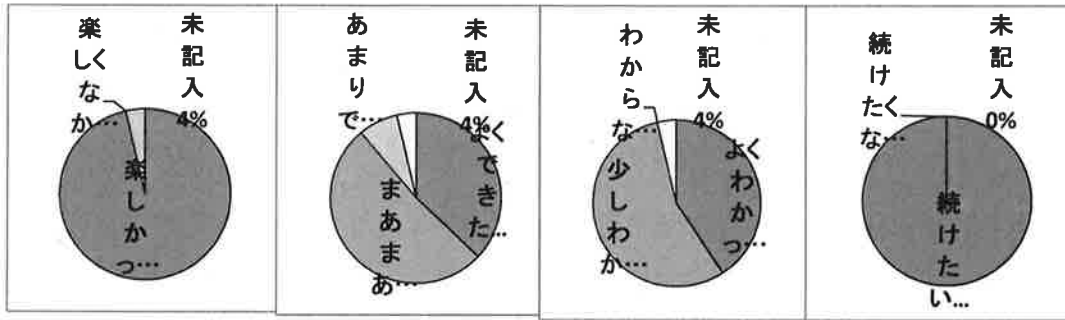
約 58,688 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

| 工夫したこと | 独自のとりくみ |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 家族で過ごす時間を多くした。 エアコンを消して、まどを開けて外の風を入れてすずしくした。 できてなかったら、みんなで声をかけあった。 | <ul style="list-style-type: none"> 水はこまめに止める。 扇風機をつけすぎない。 PCをする時間を減らす。 |
| など | など |

4. 振り返り

- ①とやま環境チャレンジ10は ②選んだとりくみは、4週間 ④地球温暖化は、どのような ⑤これからも地球温暖化を止
楽しかったですか? よくできましたか? 問題わかりましたか? めるとりくみを続けていきま
すか?

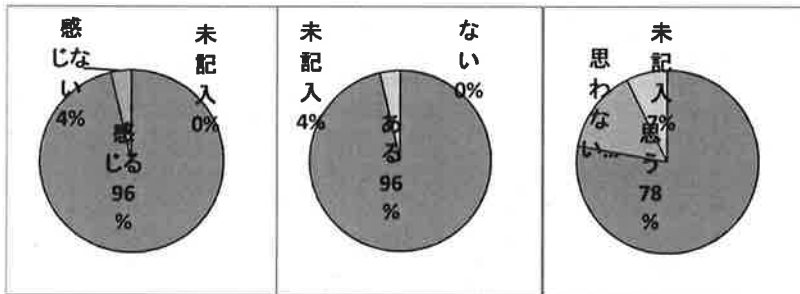


感想やがんばりたいこと

- ・もうちょっとゲームをする時間をへらしたい。
- ・チャレンジ10がよかったので、これからも続けていきたいです。
- ・節電を心がけたいです。
- ・これからも家族でとりくみたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか? ②習慣化した取組みがありますか? ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか?



感想や意見

- ・ムダな電気を消したり、家族で色々な話をする時間が増えました。
- ・子供の意識が高いと家族全体の意識も高まると感じました。
- ・水や食べ物の大切さについて家族で話したり、無駄な電気の使用を控えるなど小さい事や出来る事を家族で取り組みたいです。
- ・家族で意識できるようになり、声をかけあうことができ、一体感も生まれました。
- ・電気をこまめに消したり、エアコンを28℃以上にしたので電気代が安くなり家計が助かりました。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう!



| | | | |
|-------|---------------------------|-------|----------|
| 学校名 | 高岡市立西条小学校 | | |
| 担当教諭 | 石黒 葉子 先生 小谷 香菜 先生 | 担当推進員 | 折田 一実 さん |
| 取組み期間 | 平成 29 年 7 月 31 日～8 月 27 日 | 参加児童数 | 48 人 |

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 平成 29 年 6 月 29 日（木） 14 : 00～14 : 45

○使用教材

パワーポイント（自作）、タオル、マイバック、マイ箸 等

○説明内容など

1. 地球温暖化とは
2. 地球温暖化が進むとどうなるか（世界）
3. 地球温暖化が進むとどうなるか（富山県）
4. 地球温暖化の原因とされる二酸化炭素はどこから
5. 地球温暖化を防ぐくらしの省エネ
6. くらしの省エネ～家電の上手な使い方
7. チャレンジ 10 の概要説明

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 平成 29 年 11 月 17 日（金） 13 : 55～14 : 40

○使用教材

パワーポイント（自作）

○説明内容など

1. チャレンジ 10 のふりかえりについて
2. 身近な省エネについて
3. これからのエネルギーについて
4. LED・蛍光灯と電球について
5. 項番 4 の教材の実験
6. チャレンジ 10 の継続について
7. チャレンジ 10 の感想文作成

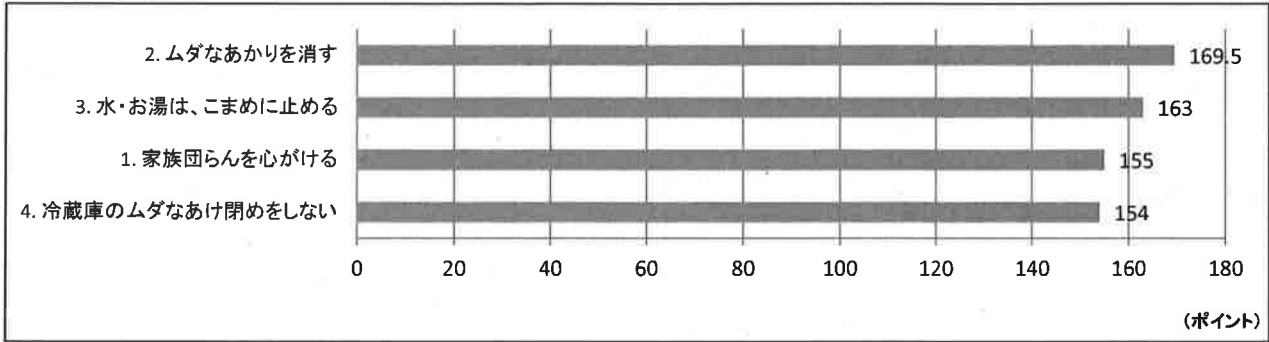
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

是非チャレンジ 10 を継続して実施してほしい。

西条 小学校のみなさんへ

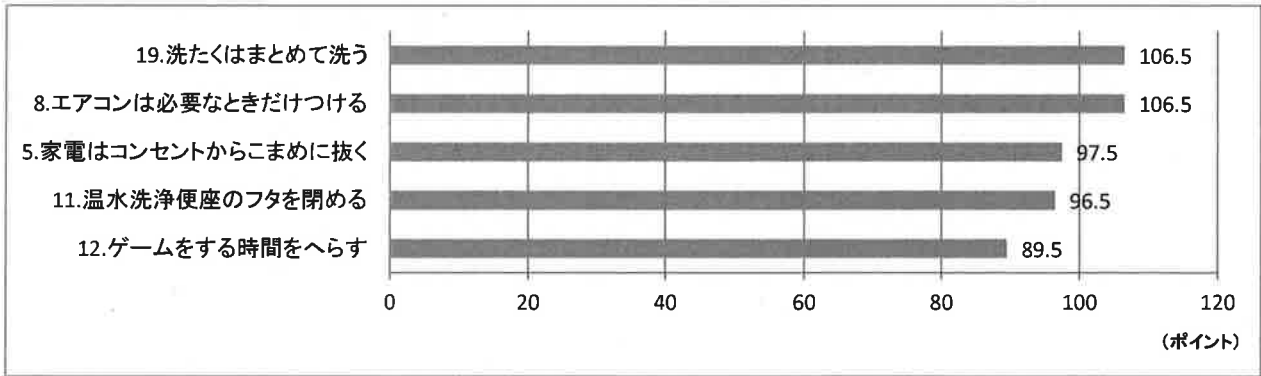
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング(※ポイント制)



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5(ポイント制)



2. みんなでへらした地球をあたためるガス(二酸化炭素) 約 1,667 kg

とりくみの効果(目安)



■ サッカーボールで例えると・・・

約 166,713 個分

※サッカーボール1個(体積)は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 119 本分

※大きく成長した杉の木(50年で高さが20~30m)は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。(参考：地球温暖化防止ポータルサイト)



■ 節約できた金額は・・・

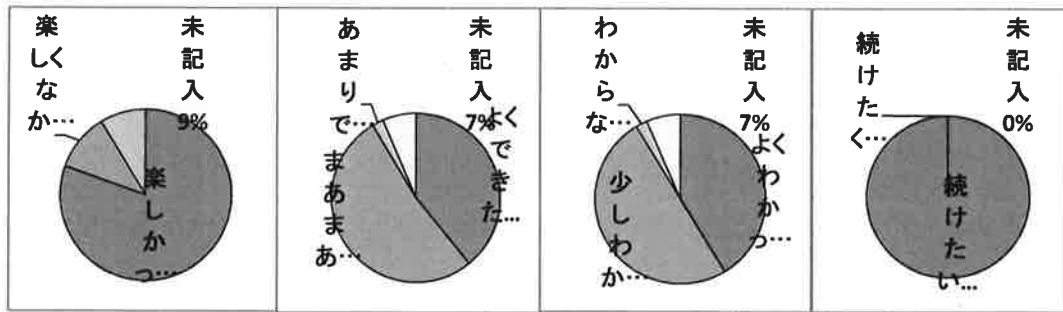
約 99,621 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

| 工夫したこと | 独自のとりくみ |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 水をこまめに止めるようにした。 人がいないときは、テレビを消すようにした。 部屋のカーテンを閉めてエアコンを使う回数をへらしました。 みんないっしょなところですよ。 | <ul style="list-style-type: none"> グリーンカーテンを作る。 ベルマークをあつめる。 宿題は図書室でやる。 部屋のカーテンをしめる。 |

4. 振り返り

- ①とやま環境チャレンジ10は、楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

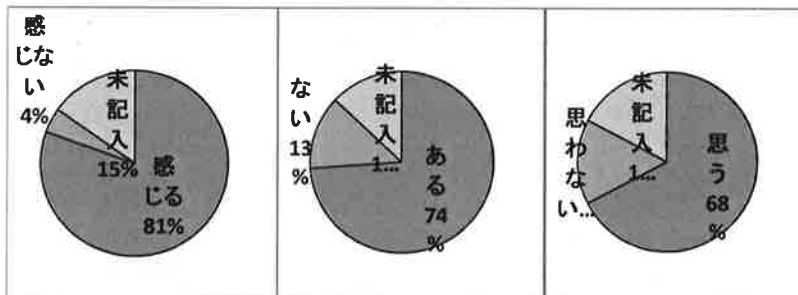


感想やがんばりたいこと

- ・環境チャレンジを少しずつとりくみたい。
- ・テレビを見るのをへらせなかったから、これからはテレビを消して家族みんなで話をしたいです。
- ・こまめに電気を消したいです。
- ・チャレンジ10がないときもエコなことをしていきたい。
- ・テレビを消して家族とつながれたのがよかったです。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- ・テレビを見る時間より家族の団らんの時間が増えてよかったです。
- ・祖父母や父親が、温暖化や省エネなどにまったく関心がない事がわかった。この世代にどう伝えていくかが課題だと思います。
- ・小学生のうちに電気エネルギーについて考えてくれる事は、今後子供にとってもよいことだと思います。
- ・家族でお互いに声をかけあえて協力出来た事がよかったです。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



| | | | |
|-------|----------------------------------|-------|-----------|
| 学校名 | 高岡市立二塚小学校 | | |
| 担当教諭 | 堀田 洋子 先生 川岸 由美 先生 中村 朋美 先生 | 担当推進員 | 渡辺 光一郎 さん |
| 取組み期間 | 平成 29 年 7 月 17 日～8 月 13 日 | 参加児童数 | 31 人 |

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 平成 29 年 6 月 16 日（金） 14 : 00～14 : 45

○使用教材

IPCC の動画（南極の氷）

○説明内容など

1. IPCC 『南極の氷』 動画映写
2. 地球温暖化とはなんだ？クイズ 10 問
3. 温暖化対策
4. 環境大臣任命式と取組みの説明

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 平成 29 年 9 月 21 日（木） 9 : 20～10 : 05

○使用教材

IPCC 動画（北極の氷）

○説明内容など

1. 前編のふりかえり
2. 森のはたらき
3. 夏休みの約束（チャレンジ 10）の内容確認
4. チャレンジ 10 感想、取組み結果
5. 今後どうする
6. 質問タイム
7. 家庭ごみを使ったクラフトの紹介実演（竹トンボ）
8. 北極の氷の動画

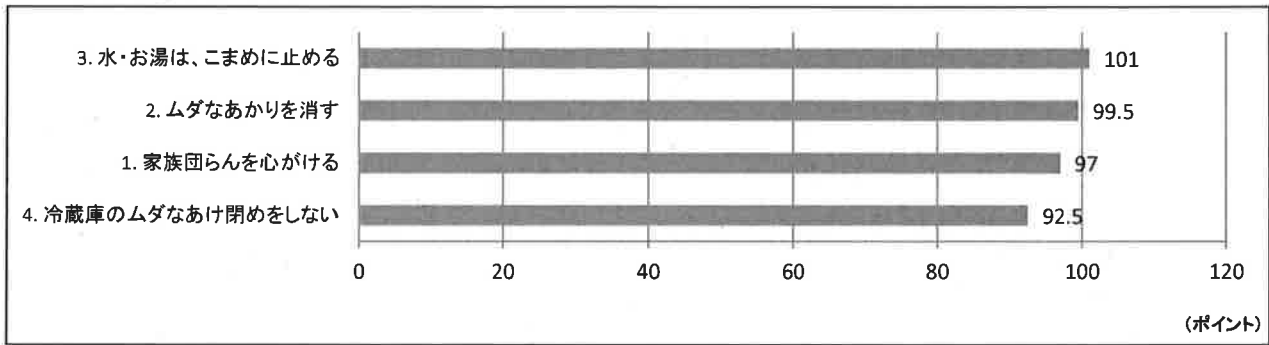
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

地球に生きるみんなが、できることからエコを始めよう。

二塚 小学校のみなさんへ

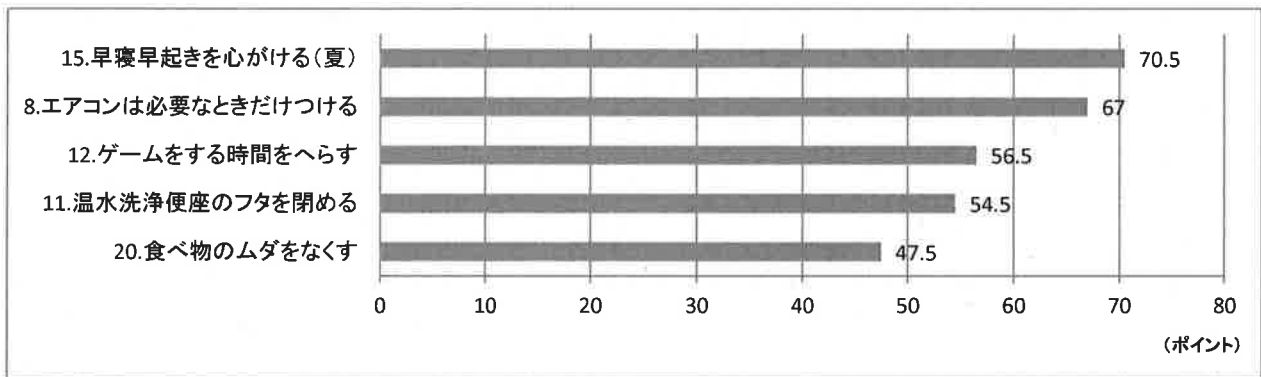
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,012 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 101,172 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 72 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 58,366 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと

- ・家族と声をかけあってテレビを消してみんなと話をした。
- ・みんなで協力しあいわすれていることがあれば声をかけあった。
- ・明るい時はあかりをけして太陽があたる所で勉強をした。
- ・出かける前にコンセントをぬいたかかくにんした。

など

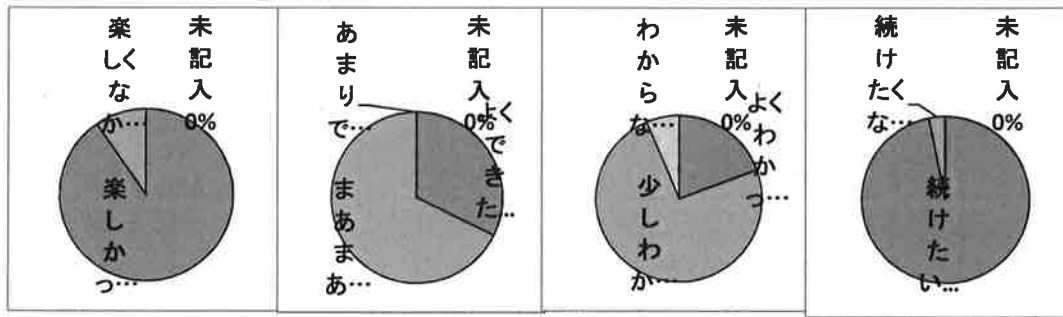
○独自のとりくみ

- ・無駄遣いしない
- ・必要な分だけ買い物をする
- ・室内にいる時間を短くする
- ・水はあまり使わないようにする

など

4. 振り返り

- ①とやま環境チャレンジ10は ②選んだとりくみは、4週間 ④地球温暖化は、どのような ⑤これからも地球温暖化を止
 楽しかったですか？ よくできましたか？ 問題かわかりましたか？ めるとりくみを続けていきま
 すか？

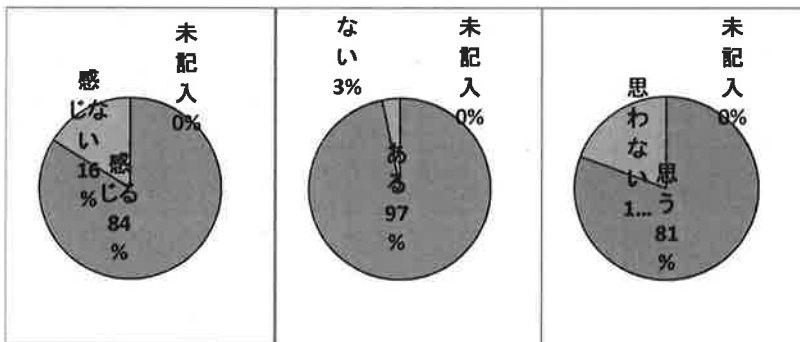


感想やがんばりたいこと

- ・エアコンの設定温度は28℃にする。
- ・まだまだ温暖化をとめるためのとりくみをしたいです。
- ・これからもチャレンジ10をがんばりたいです。
- ・もっと地球温暖化のことを知りたいです。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？ ②習慣化した取組みがありますか？ ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



- ・「これも節約」と1つ1つ声に出しながら行動すると、みんな気をつけてくれるようになりました。
- ・今回の心がけを続け、継続する事により光熱費が減少する事と思います。家族全員で取り組みを続けます。
- ・エアコンは本当に暑いときだけ使用するようにして自然な風で対応した。
- ・一つ一つの取り組みを忘れないように目のつきやすいところにパンフレットをおいた。
- ・1人1人がちょっと気づかうことで省エネルギーになると思います。
- ・なるべく早めに寝るようにして電気を早めにけすようにしました。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



| | | | |
|-------|-----------------------------------|-------|----------|
| 学校名 | 高岡市立定塚小学校 | | |
| 担当教諭 | 北野 たか子 先生 角玄 雅子 先生 久湊 愛佳 先生 | 担当推進員 | 松崎 敬示 さん |
| 取組み期間 | 平成 29 年 6 月 28 日～7 月 23 日 | 参加児童数 | 59 人 |

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 平成 29 年 6 月 15 日(木) 14 : 00～14 : 45

○使用教材

新聞切り抜き（拡大）・自作資料・地球儀・パネル

○説明内容など

1. 自己紹介
2. 地球温暖化とは（地球環境の昔と今の変化）
3. このまま温暖化が進むと（動植物・人間に与える影響）
4. ストップ温暖化ー私たちがこれからやらなければならないこと
5. チャレンジ 10 の取組み説明
6. 環境大臣任命式

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 平成 29 年 9 月 26 日(火) 14 : 00～14 : 55

○使用教材

エコグッズ数種数点・もったいないさがし・手づくり資料

○説明内容など

1. 前編復習
2. 定塚小学校の成果
3. とりくみノートの返却
4. 「もったいない」をみつけよう
5. エコグッズを使ってエネルギーの話（再生可能エネルギー）
6. まとめー継続のお願い、期待

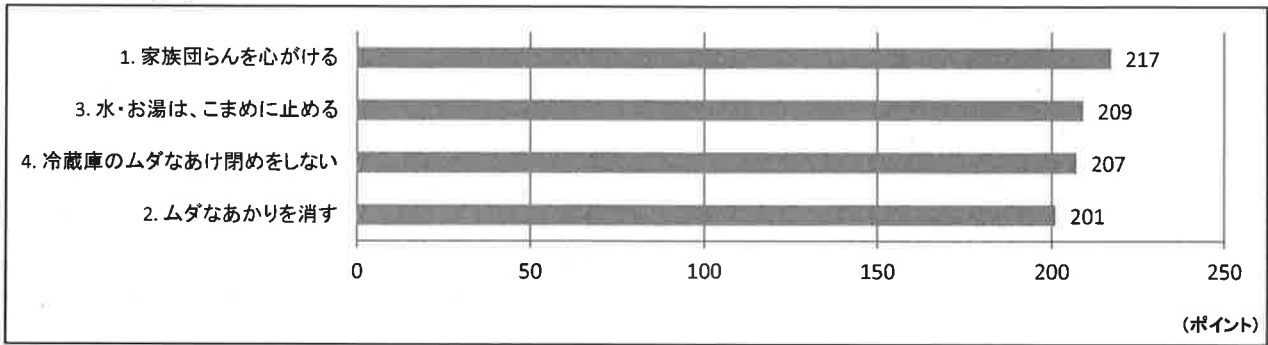
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

家庭での団らん-話し合い-意識する-実行・継続→成果につながります。自分の出来る小さなことからの積み重ねです。頑張ってください。

定塚 小学校のみなさんへ

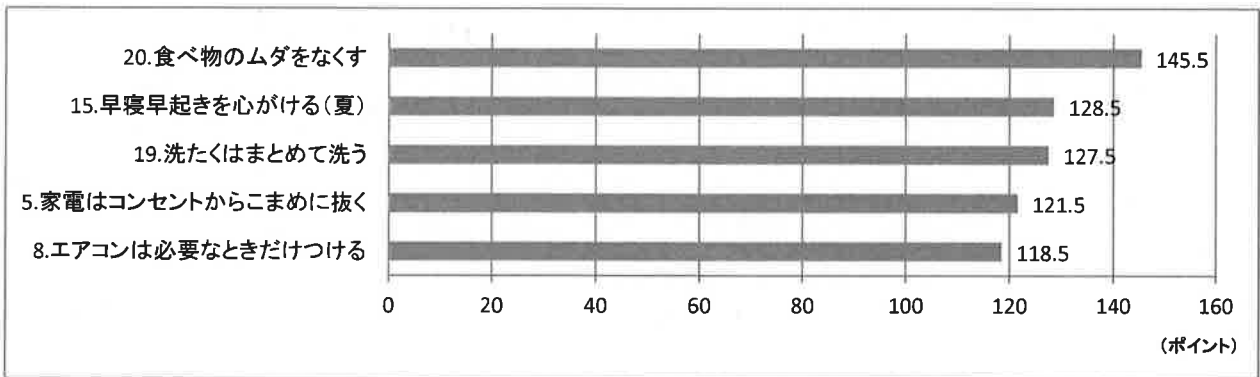
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 2,236 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 223,602 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 160 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

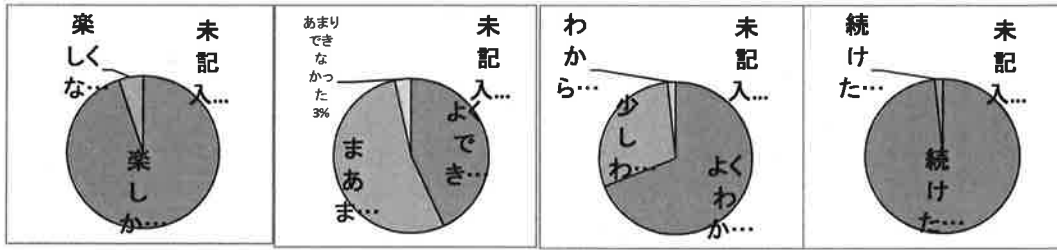
約 128,328 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

| 工夫したこと | 独自のとりくみ |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 部屋に集まるように声をかけた わかりやすく、シールと紙を壁に貼った 夕飯時、テレビを見ないで家族と話した 冷蔵庫は、何を取るか決めてから開けた | <ul style="list-style-type: none"> シャワーの無駄遣いしない エレベーターを使わず、階段を使う ムダな電気を使わない 植物を植える |

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は ②選んだとりくみは、4週間 ④地球温暖化は、どのような ⑤これからも地球温暖化を止
たの 楽しかったですか？ よくできましたか？ 問題かわかりましたか？ めるとりくみを続けていきま
すか？

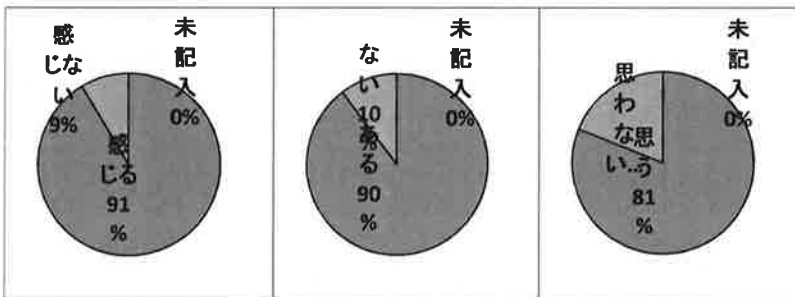


感想やがんばりたいこと

- ・ ニュースの環境問題を見るようになった
- ・ これからも取り組む
- ・ 温暖化になると、周りの酸素はどうなるか知りたい
- ・ 温暖化になる理由
- ・ 地球温暖化のどこを知り、これからも続けたい
- ・ もっとエコしたい

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？ ②習慣化した取組みがありませんか？ ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いませんか？



感想や意見

- ・ 家族団らんを心がけた
- ・ クーラーのタイマーを使いつけっぱなしを減らした
- ・ 無駄が多いとわかりました
- ・ 資源のムダをしていないか、常も意識するようになりました。
- ・ 電気を消したか、確認するようになった
- ・ 食べものを残さなくなった
- ・ エアコンの使用を控え、保冷剤の使用など、工夫する良い機会になりました

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



| | | | |
|-------|---------------------------|-------|-----------|
| 学校名 | 高岡市立戸出東部小学校 | | |
| 担当教諭 | 神田 靖大 先生 | 担当推進員 | 高桑 美紀代 さん |
| 取組み期間 | 平成 29 年 7 月 31 日～8 月 27 日 | 参加児童数 | 30 人 |

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 平成 29 年 6 月 17 日（土） 10：40～11：25

○使用教材

パワーポイント

○説明内容など

1. 自己紹介
2. 地球温暖化とは（地球環境の昔と今の変化）
3. このまま温暖化が進むと（動植物・人間に与える影響）
4. ストップ温暖化ー私たちがこれからやらなければならないこと
5. チャレンジ 10 の取組み説明
6. 環境大臣任命式

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 平成 29 年 9 月 27 日（水） 9:30～10:30

○使用教材

パワーポイント・取組みノート

○説明内容など

1. まちがいさがしクイズ
2. とりくみノート報告（数人に発表）
3. 先生のまとめ
4. 質問

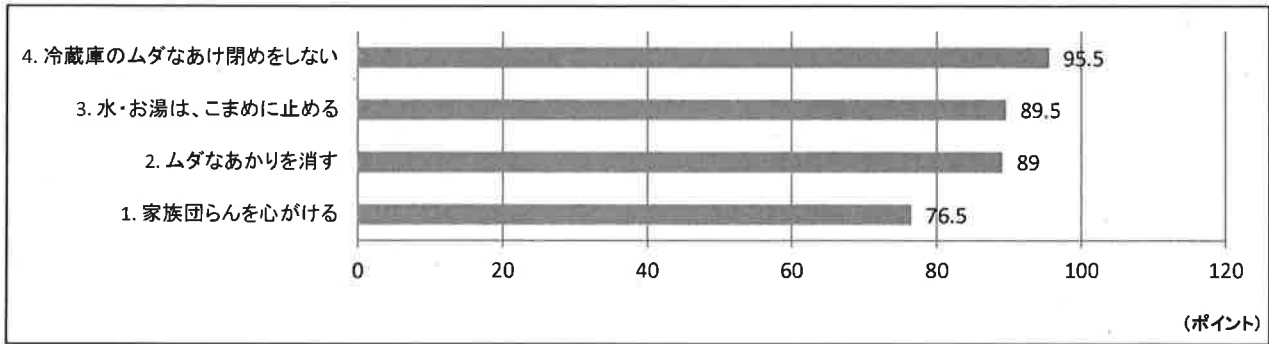
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

後期のまとめで、みんなの子供たちが地球温暖化の悪影響を大きくうけることを話した時の真剣なまなざしが印象的でした。とっつてもがんばってとりくんでくれてありがとう。

戸出東部 小学校のみなさんへ

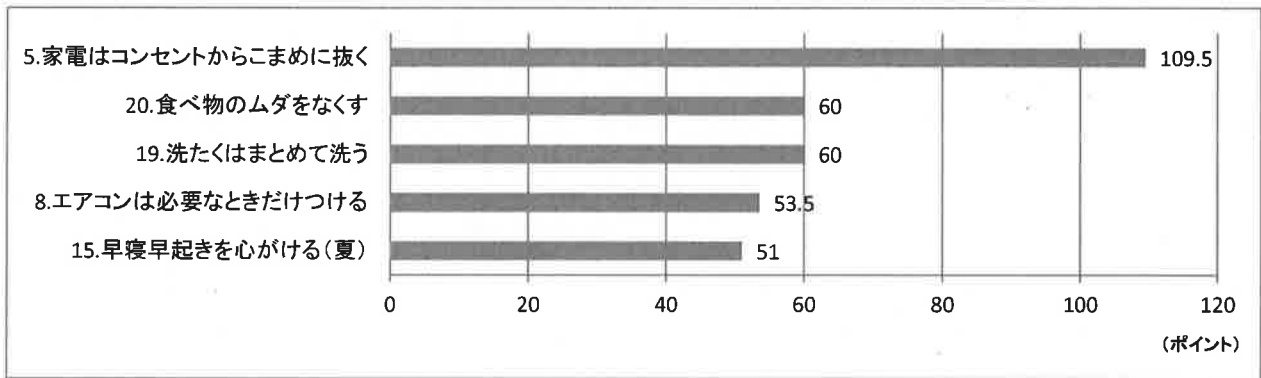
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かぜらぞチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 871 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 87,132 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 62 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 52,623 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと

- ・ゲームをする時間をへらすのをがんばった。
- ・今必要じゃない明かりはちゃんと消すようにした。
- ・家族に声をかけた。

など

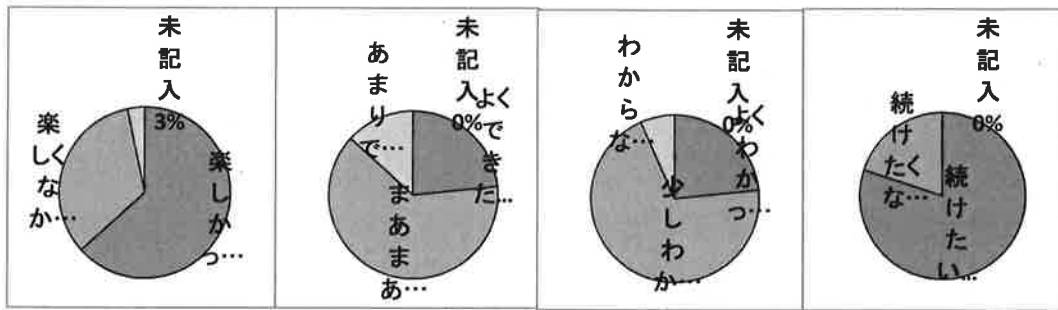
○独自のとりくみ

- ・水を出しっぱなしにしない。
- ・使っていない部屋の電気は消す。
- ・分別してすてる。

など

4. 振り返り

- ①とやま環境チャレンジ10は、楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ⑤これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

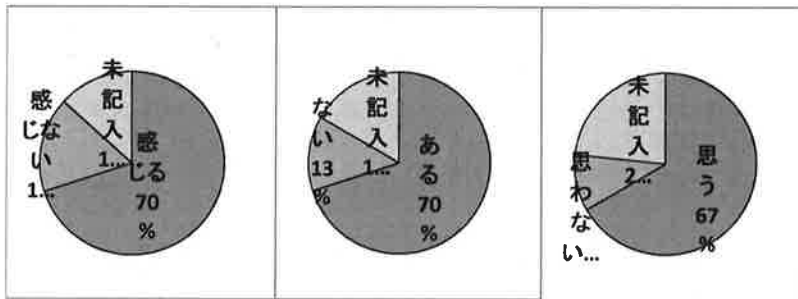


感想やがんばりたいこと

- ・テレビを見る時間をへらしたい。
- ・残さずなんでも食べる。
- ・もしむだな電気をつけていたら消す。
- ・これからも地球温暖化を止めていくことをがんばりたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- ・お互いに声を掛けあって気づく事ができました。これからもしっかり続けたいと思います。
- ・なるべく家族団らんを心がけ、ムダな電気は使わないようにしました。
- ・ゲームとテレビ視聴時間も規制して習慣化しました。
- ・ムダな明かりを消すことや冷蔵庫のムダな開け閉めをしないように、いつも声をかけるようにした。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



| | | | |
|-------|----------------------------------|-------|----------|
| 学校名 | 高岡市立中田小学校 | | |
| 担当教諭 | 福本 佳子 先生 小幡 千恵 先生 江守 沙耶 先生 | 担当推進員 | 明地 兼二 さん |
| 取組み期間 | 平成 29 年 6 月 26 日～7 月 23 日 | 参加児童数 | 41 人 |

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 平成 29 年 6 月 17 日（土） 10：40～11：25

○使用教材

自作パワーポイント・地球儀・ポリ袋

○説明内容など

- ・ 2100 年『未来の天気予報』
- ・ 地球温暖化の仕組みや原因等
- ・ 世界と富山で起こっている事、止めるために自分や家族にできること
- ・ 食品ロスにも取り組んでほしい
- ・ 風で電気を起こす体験
- ・ 任命式

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 平成 29 年 9 月 15 日（金） 10：40～11：25

○使用教材

自作のパワーポイント

○説明内容など

- ・ おさらい「地球温暖化ってどんなこと」
- ・ 振り返り「夏休みに頑張った環境チャレンジ 10」
※がんばり度ランキング、がんばり度ベスト 5 の説明
※「食べ物のムダをなくす」をがんばったお友達に取り組み内容 他の質問
- ・ クイズ PT の原料？
- ・ 買い物練習など

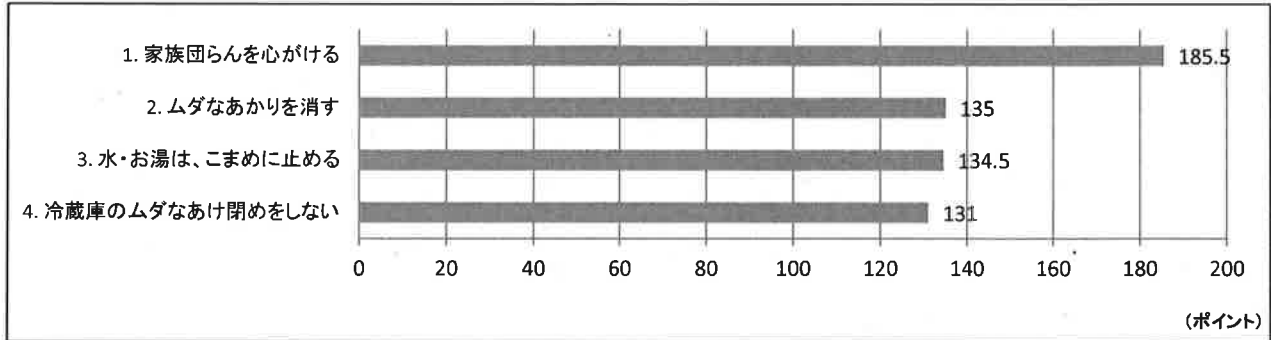
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

自然の変化やニュースに敏感に。できることからコツコツと続けることが大切です。

中田 小学校のみなさんへ

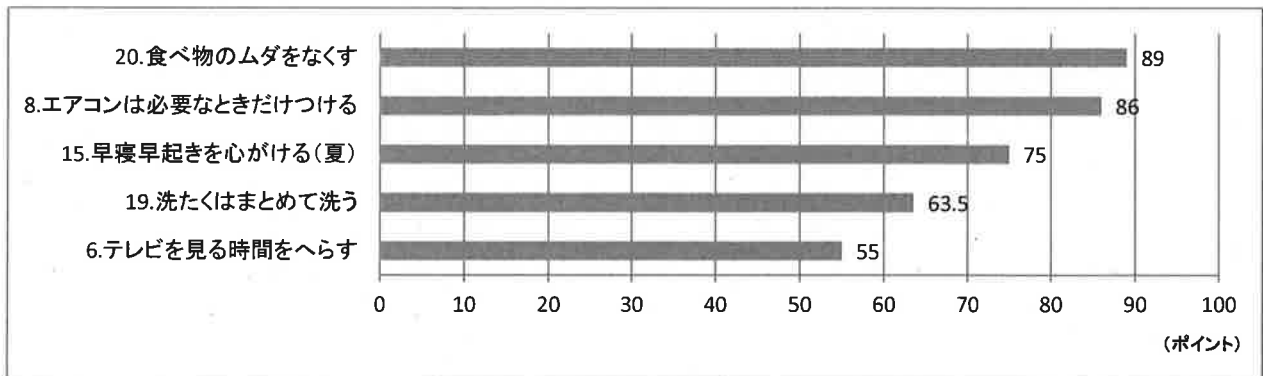
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

1. 「かぜらずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,552 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 155,203 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 111 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

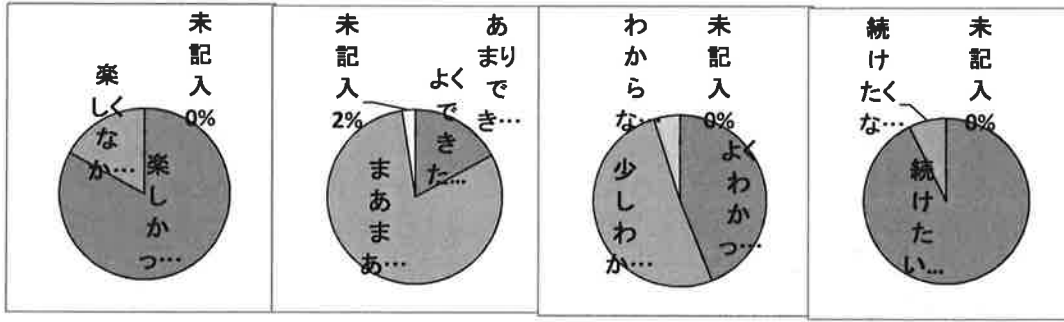
約 91,490 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

| 工夫したこと | 独自のとりくみ |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> お互いに声をかけて家族だんらんをした。 ゲームをする時間をへらして、話すようにした。 お父さん、お母さんに気をつけてもらうように紙をはった。 | <ul style="list-style-type: none"> 電気やテレビをつけたままにしない。 ムダな買い物をしていない。 お茶を持ち歩く ゴミは分別する |

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は ②選んだとりくみは、4週間 ④地球温暖化は、どのような ⑤これからも地球温暖化を止
 楽しかったですか？ よくできましたか？ 問題かわかりましたか？ めるとりくみを続けていきま
 すか？

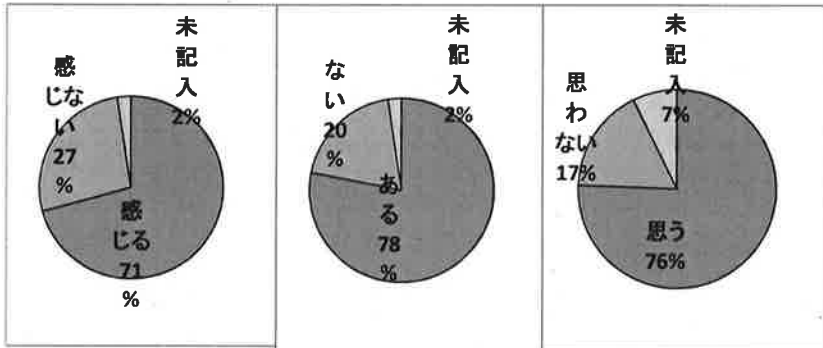


感想やがんばりたいこと

- ・みんなで楽しくできてよかった。またとりくみたい。
- ・これからも地球温暖化をとめるためにもっとつづけています。
- ・守れなかったところもあったので、こんどから守れるようにしたい。
- ・生活に使う電気、水、火を大切に使用したいと思います。
- ・地球温暖化のことをもっとしりたいです。
- ・ゲームをしない。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？ ②習慣化した取組みがありますか？ ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



- ・地球温暖化による地球への影響を強く意識するようになった。
- ・見ないテレビをこまめに消したり、部屋の電気を消すなど子供の行動に変化がみられた。
- ・冷房を使用する時、なるべく家族みんなが一つの部屋にあつまって使用した。扇風機も使うことで、空気の循環をよくし涼しく過ごせた。
- ・家族全員がこの取り組みを意識して実践していました。これからも節約につながることを工夫していきたいと 思います。
- ・もともと家計の節約を考えて実行してきました。これからも続けていきます。
- ・リビングの目に止まる所にとりくみノートをはるにより、みんなで声をかけあってチャレンジ できました。



これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！

| | | | |
|-------|---------------------------|-------|----------|
| 学校名 | 高岡市立川原小学校 | | |
| 担当教諭 | 有澤 義一 先生 山崎 民子 先生 | 担当推進員 | 善光 英希 さん |
| 取組み期間 | 平成 29 年 7 月 20 日～8 月 31 日 | 参加児童数 | 11 人 |

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 平成 29 年 6 月 15 日(木) 13 : 40～14 : 25

○使用教材 パワーポイント資料・IPCC ビデオ（対策をした場合/しない場合）

○説明内容など

- ・地球の温暖化とはどんなことか？「クイズ形式」
- ・地球の気温はどうなっているのか？
- ・このままだと地球の気温は？
- ・温暖化の原因である二酸化炭素はどこから出ている？
- ・夜の地球を見てみよう
- ・温暖化による影響
- ・私たちにできることはなんだろう？
- ・「とやま環境チャレンジ 10」について簡易説明
- ・「わが家の環境大臣」任命式
- ・ビデオ(対策をした場合/しない場合)観賞
- ・父兄の皆様にご子供を取り巻く世界の動向(パリ協定)を説明

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 平成 29 年 10 月 31 日(火) 9 : 30～10 : 15

○使用教材 自作パワーポイント

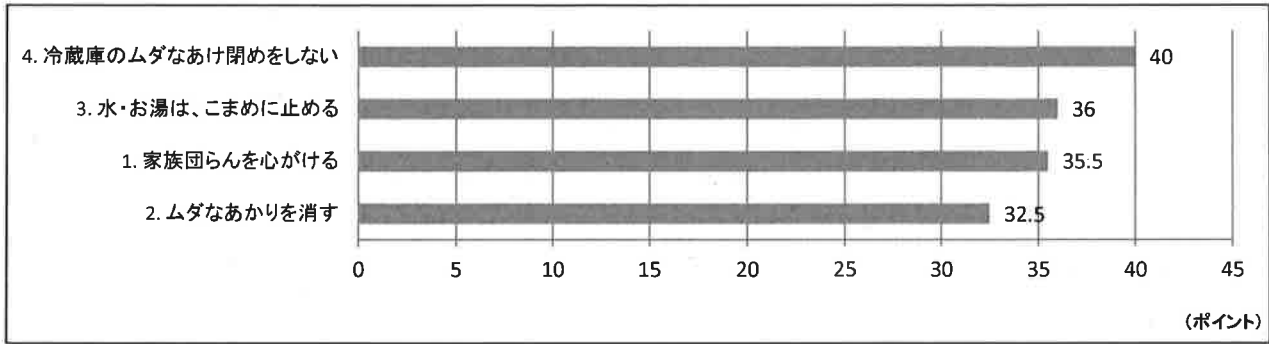
○説明内容など

- ・はじめに
- ・チャレンジ 10 の結果
- ・冬の電気は？
- ・世界の中の日本
- ・おわりに

川原 小学校のみなさんへ

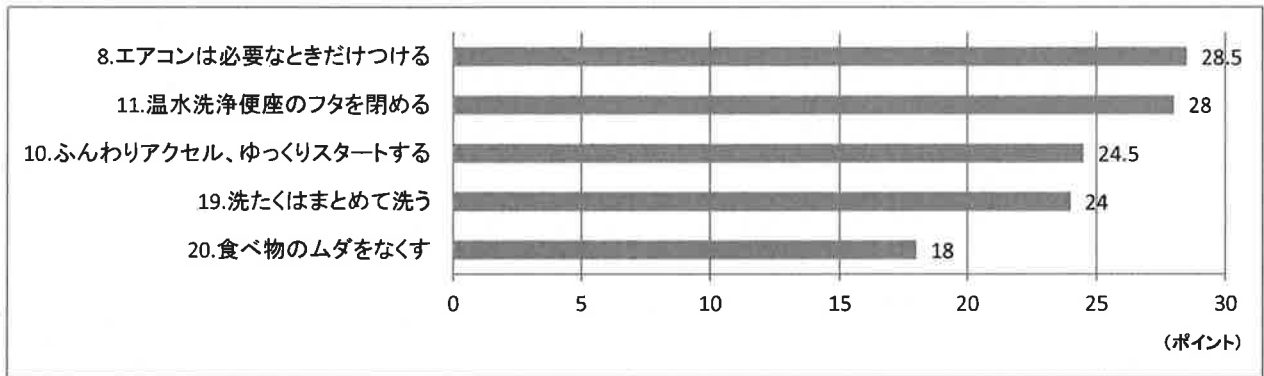
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング(※ポイント制)



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5(ポイント制)



2. みんなでへらした地球をあたためるガス(二酸化炭素) 約

396 kg

とりくみの効果(目安)



■ サッカーボールで例えると・・・

約 39,620 個分

※サッカーボール1個(体積)は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 28 本分

※大きく成長した杉の木(50年で高さが20~30m)は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。(参考：地球温暖化防止ポータルサイト)



■ 節約できた金額は・・・

約 23,650 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと

- ・家族と夕ごはんの時、いっぱい話すようになった。
- ・みんなでできるだけいっしょのへやにいたようにした。
- ・少しずつタブレットを見る時間をへらして外で遊ぶようにした。
- ・テレビを見る時間を30分へらした。

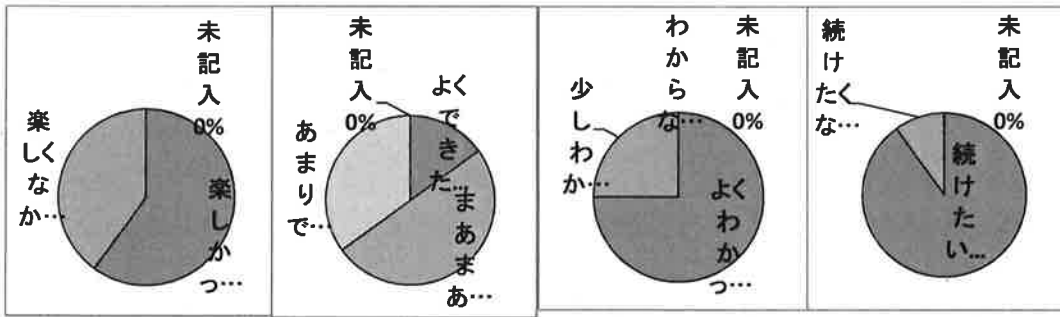
○独自のとりくみ

- ・むだなものをかわない。
- ・うすぎをこころがける。

など

4. 振り返り

- ①とやま環境チャレンジ10は ②選んだとりくみは、4週間 ④地球温暖化は、どのような ⑤これからも地球温暖化を止
楽しかったですか？ よくできましたか？ 問題かわかりましたか？ めるとりくみを続けていきま
すか？

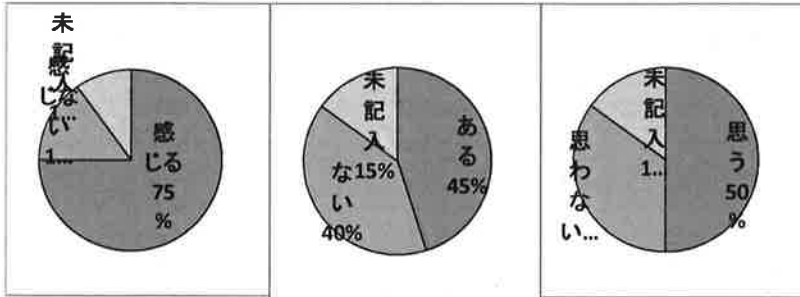


感想やがんばりたいこと

- ・これからも環境チャレンジを続けたいです。
- ・チャレンジ10をやる前は地球温暖化のことを知らなかったけど、チャレンジ10をやってわかりました。これからも気をつけながら生活していきます。
- ・あまり環境チャレンジ10はできなかったけど、これからも地球温暖化を止めるための努力をしたいと思います。
- ・もっとテレビの見る時間をへらす。
- ・自分だけでなく、弟や親など家族で取り組めたのでよかったです。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思えますか？ ②習慣化した取組みがありますか？ ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思えますか？



感想や意見

- ・水をこまめに止める、冷蔵庫の開け閉めなど、家族でお互いに声をかけあい実行しました。
- ・テレビの電源を切ったり、ムダな電灯を消したりを積極的にするようになりました。
- ・とても楽しく家族で学ぶことができました。よいキッカケになった。
- ・少しの節約が重なると大きな節約になることを改めて感じさせられました。
- ・自分がチャレンジできる取り組みは何か話しあって決めた事で、お互いに声かけして実践できました。
- ・家族がなるべく1つの部屋で過ごすようにしました。団らんにもなり良かったです。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



| | | | |
|-------|-------------------------------------|-------|----------|
| 学校名 | 高岡市立野村小学校 | | |
| 担当教諭 | 永井 菜穂子 先生 番匠 健太郎 先生 稲垣 久美子 先生 | 担当推進員 | 折田 一実 さん |
| 取組み期間 | 平成 29 年 6 月 26 日～7 月 23 日 | 参加児童数 | 100 人 |

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 平成 29 年 6 月 17 日(土) 11 : 35～12 : 20

○使用教材

パワーポイント(自作)、タオル、マイバック、マイ箸 等

○説明内容など

1. 地球温暖化とは
2. 地球温暖化が進むとどうなるか(世界)
3. 地球温暖化が進むとどうなるか(富山県)
4. 地球温暖化の原因とされる二酸化炭素はどこから
5. 地球温暖化を防ぐくらしの省エネ
6. くらしの省エネ～家電の上手な使い方
7. チャレンジ 10 の概要説明

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 平成 29 年 10 月 3 日(火) 9 : 30～10 : 15

○使用教材

パワーポイント(自作)

○説明内容など

1. チャレンジ 10 のふりかえりについて
2. 身近な省エネについて
3. これからのエネルギーについて
4. LED・蛍光灯と電球について
5. 項番 4 の教材の実験
6. チャレンジ 10 の継続について

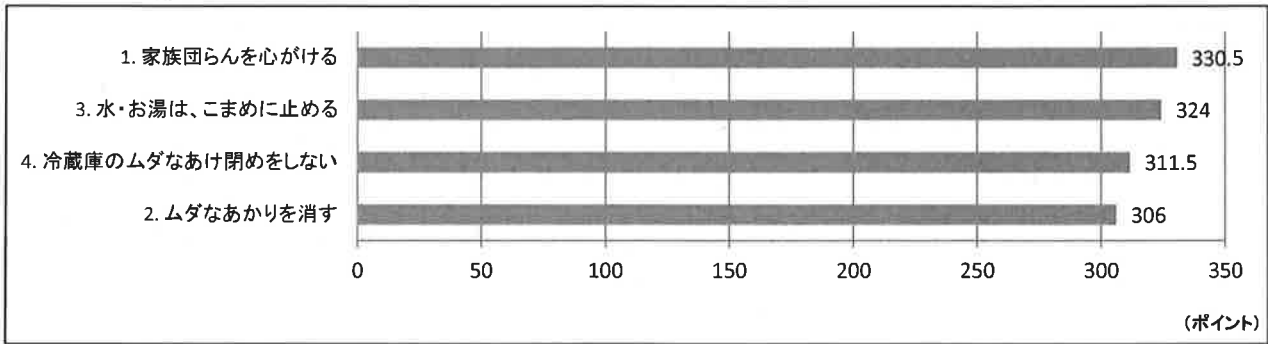
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

是非チャレンジ 10 を継続して実施してほしい。

野村 小学校のみなさんへ

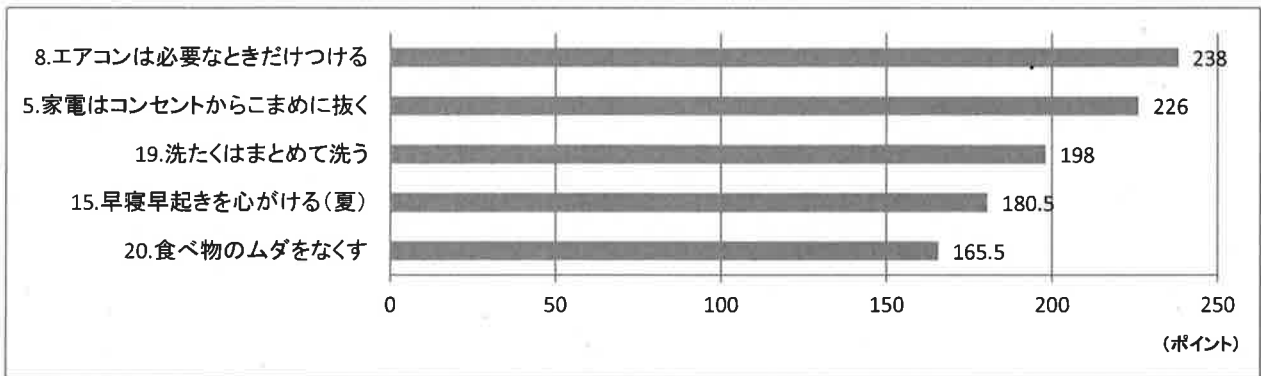
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かぜらぞチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 3,429 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 342,895 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 245 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 200,228 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと

- ・リビングにみんな集まるようにした。
- ・エアコンをむだにつけないようにした。
- ・食べ物をのこさず食べるようにした。

など

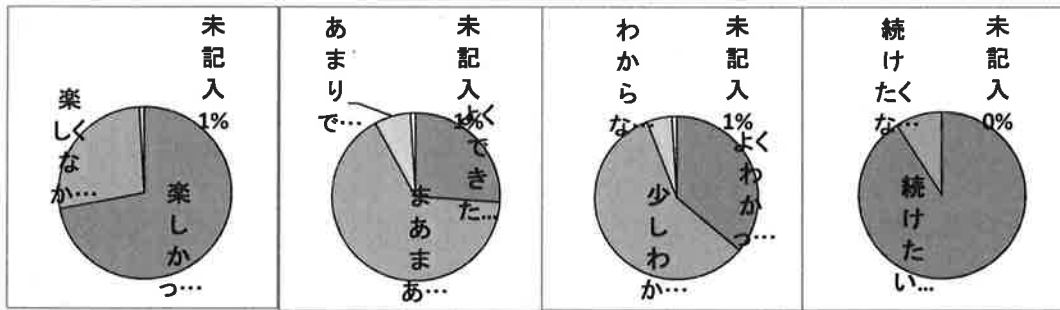
○独自のとりくみ

- ・水を出しすぎない
- ・できるだけ外で遊ぶ
- ・ペットボトルやわりばしは再利用する

など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

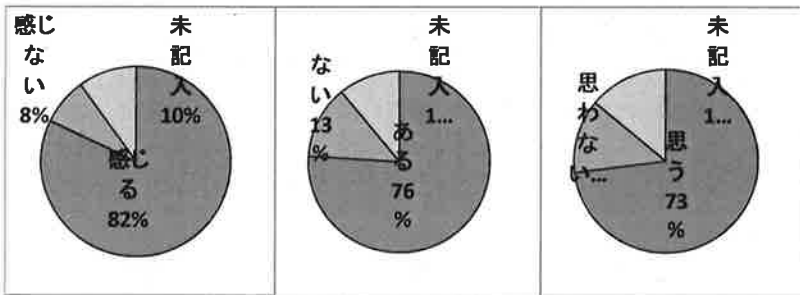


感想やがんばりたいこと

- ・テレビを見てないときは消す。
- ・エコの大事さがわかった。
- ・チャレンジ10がおわってもこれからずっと続けていきたいです。
- ・家族のみんなが環境チャレンジにとりくんでくれていたのでよかったです。まだ続けていきたいです。
- ・「ゲームをする時間をへらす」ができなかったので、つぎはがんばりたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- ・これからも意識してとりくんでいきたいです。
- ・声をかけ合った。
- ・ひごころから言い続けている事が少しだけわかってくれたと思います。
- ・子供自身が環境について考えるいい機会になったと思います。
- ・電気の使用量を減らせるように意識できるようになった。普段からエコを取り組んでいけるようにしていきたい。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



| | | | |
|-------|--|-------|----------|
| 学校名 | 高岡市立牧野小学校 | | |
| 担当教諭 | 林 律子 先生 筏井 弘毅 先生 藤田 雄喜 先生 林 優太 先生 | 担当推進員 | 境 かほる さん |
| 取組み期間 | 平成 29 年 7 月 3 日～7 月 30 日 | 参加児童数 | 78 人 |

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 平成 29 年 6 月 20 日（火） 13 : 50～14 : 35

○使用教材

自作パワーポイント（家族みんなでチャレンジ・こども環境白書をもとに作成）

○説明内容など

- ・環境について
- ・温暖化と温暖化の原因について
- ・温暖化が進んだら
- ・私たちができること
- ・わが家の環境大臣任命式
- ・マイクロプラスチックについて

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 平成 29 年 9 月 20 日（水） 9 : 30～10 : 15

○使用教材

写真（海岸清掃前、後）、パワーポイント

○説明内容など

- ・取組ノートを元に、8 人の児童に家での様子を話してもらう。また、学校の取組として、家族会議をしたそうなので、3 人の児童に報告してもらう。
- ・チャレンジ 10 通信の説明
- ・地球温暖化の復習
- ・” 3R ” の説明からリサイクルの例（缶、紙）
- ・簡単なクイズ（ゴミの分別）
- ・実際の海岸のゴミについて

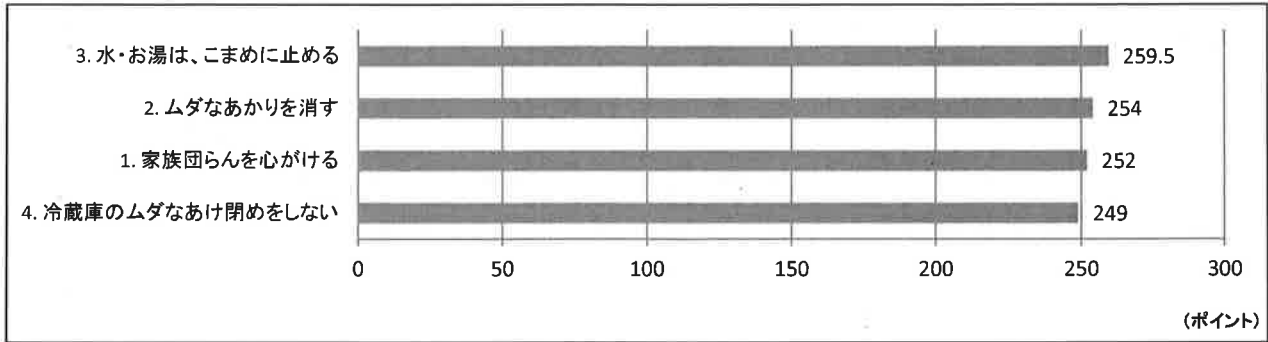
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

素直でチャレンジに熱心に取り組んでくれた。小さな実践、そして画期的な発想を生める未来ある児童に期待したい！

牧野 小学校のみなさんへ

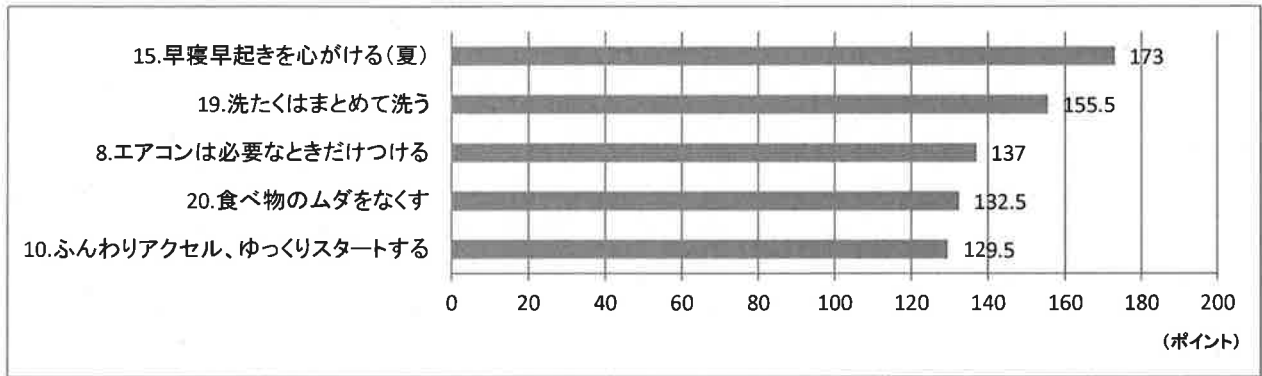
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 4,459 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 445,886 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 319 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

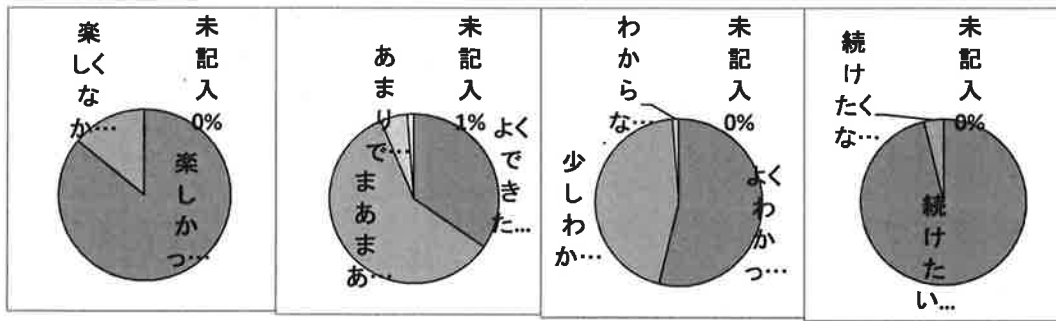
約 266,182 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

| 工夫したこと | 独自のとりくみ |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 早寝早起きを心がけた。 電気がついているのに気づいたら声をかける。 家族で地球温暖化のことをノートにまとめて会議をひらき自分の意見を発言した など | <ul style="list-style-type: none"> 充電器のコンセントはこまめに抜く 米のとき汁を花壇の水やりとして利用する 勉強する場所を考える ごみをあまり出さない など |

4. 振り返り

- ①とやま環境チャレンジ10は ②選んだとりくみは、4週間 ④地球温暖化は、どのような ⑥これからも地球温暖化を止
たの 楽しかったですか？ よくできましたか？ 問題かわかりましたか？ めるとりくみを続けていきま
すか？

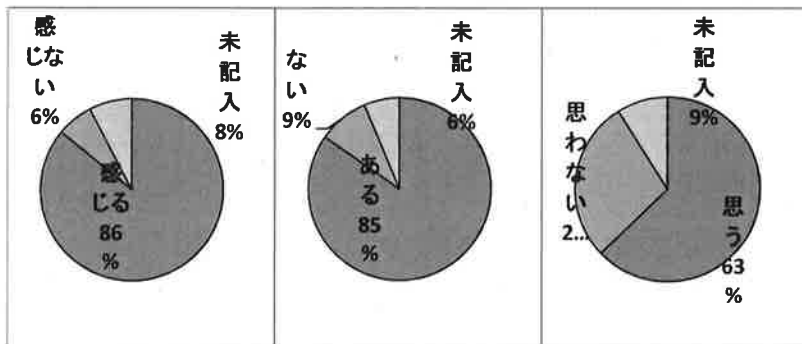


感想やがんばりたいこと

- ・これからも環境のことを気をつけていきたいです。
- ・最初はたいへんだなと思っていたけれど、4週間やってみて簡単でもなかなかおせないところもあり、家族で気づき合えたのでよかった。
- ・たまに水をとめるのをわすれたりするけど、気をつけて生活するとできたので、良かったです。
- ・これからも環境チャレンジをつづけて世界を守りたい。
- ・自分から地球温暖化を意識して環境チャレンジ10でやってきたことを日常であたり前のようにやっていきたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？ ②習慣化した取組みがありますか？ ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



- ・ムダをなくすという意識が高まった気がする。
- ・家族一緒に部屋にいるようにしたり、ムダな明かりコンセントをぬく、早く寝るなど電気代が少し減り節約することができました。これからも続けていきたいです。
- ・水の使用量を気をつけた。ふろの残り湯を洗濯に使ったりした。
- ・温暖化をテーマに家族で話し合い、リーダーを決めた事でそれぞれ責任を感じ、温暖化防止にも家計の節約にも楽しく取り組む事ができた。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



| | | | |
|-------|----------------------------------|-------|----------|
| 学校名 | 高岡市立南条小学校 | | |
| 担当教諭 | 神田 将義 先生 今井 和代 先生 西田 有希 先生 | 担当推進員 | 吉田 健一 さん |
| 取組み期間 | 平成 29 年 7 月 20 日～8 月 30 日 | 参加児童数 | 70 人 |

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 平成 29 年 6 月 8 日(木) 14:00～14:45

○使用教材

PPT

○説明内容など

- ・ 自己紹介
- ・ 地球温暖化とは
- ・ 地球温暖化になったら？
- ・ 富山県ではどうか？
- ・ 地球温暖化を防止するには？
- ・ いろいろ事例
- ・ チャレンジ 10 説明

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 平成 29 年 9 月 27 日(水) 14:00～14:40

○使用教材

PPT

○説明内容など

- ・ 地球温暖化おさらい (PPT)
- ・ いろいろ事例
- ・ 活動結果について
- ・ 活動内容について

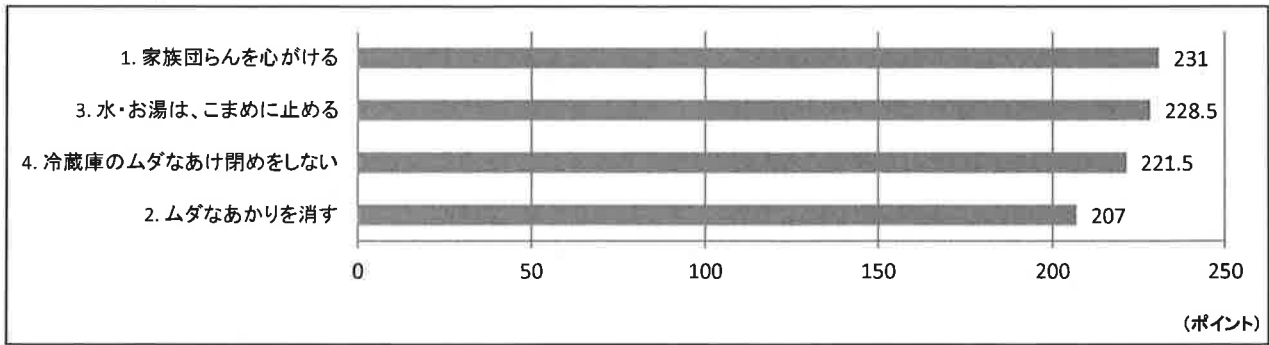
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

多くの生徒の方が家族団らんを取り組まれた。今後もエコ活動と合わせ、家族団らんを行って欲しい。

南条 小学校のみなさんへ

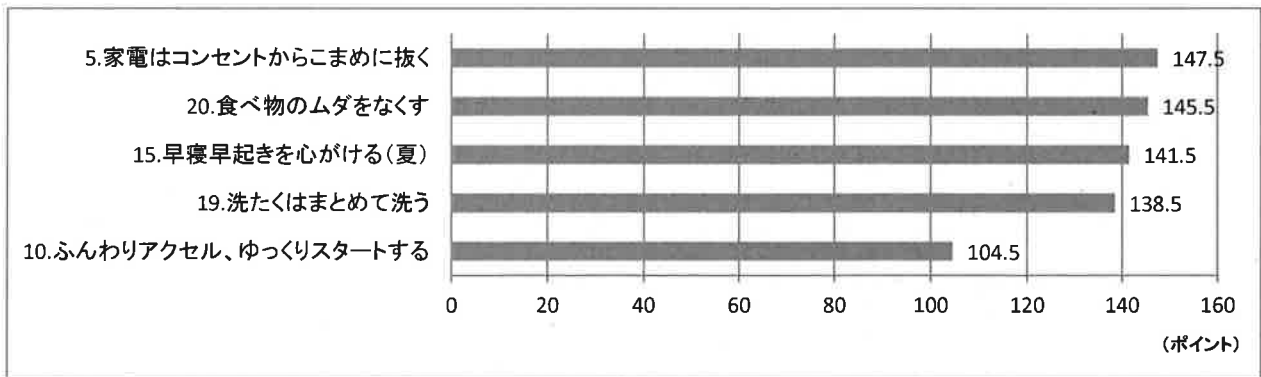
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 2,482 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 248,182 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 177 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

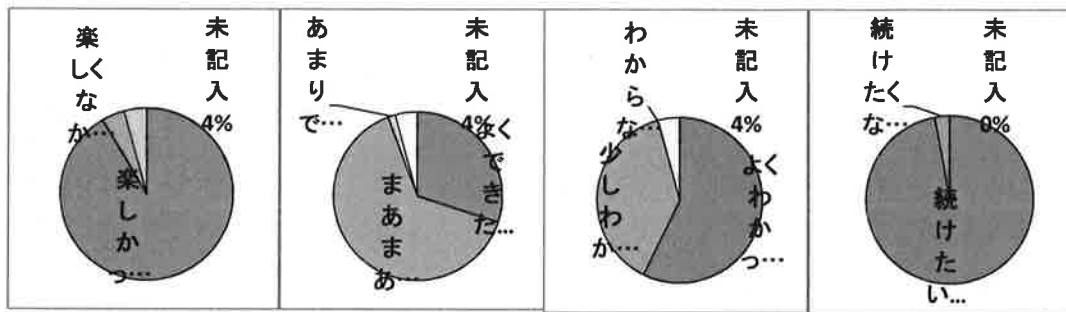
約 144,848 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

| 工夫したこと | 独自のとりくみ |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 必要のない部屋の電気やエアコンは消すようにした。 エコについて話してエコ10をするよう心がけた。 家族団らんをこころがける。 お互いに声をかけあった。 | <ul style="list-style-type: none"> 充電をする時間を少なくする 電気をつけたままにしない |
| など | など |

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は ②選んだとりくみは、4週間 ④地球温暖化は、どのような ⑤これからも地球温暖化を止
たの 楽しかったですか？ よくできましたか？ 問題かわかりましたか？ めるとりくみを続けていきま
すか？

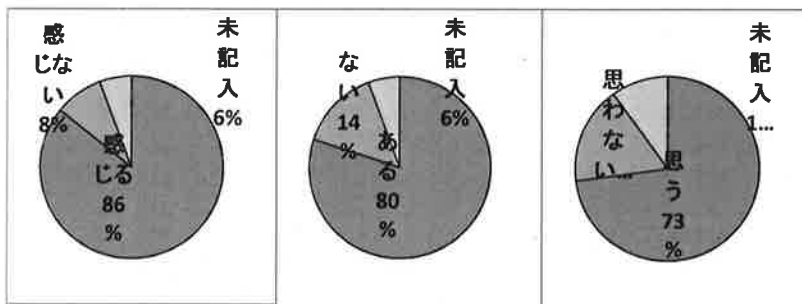


感想やがんばりたいこと

- ・これからも地球温暖化を止めるようがんばりたいです。
- ・寒くなくてもエコの生活を心がけたいです。
- ・4週間、取り組んだことをまだまだ取り組んでいきたいです。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は ②習慣化した取組みがありま ③チャレンジ10の取組みに
高まったと思いますか？ すか？ より、家計の節約になったと
思いますか？



感想や意見

- ・必要以上にエアコンをつけなかったことで、例年よりも電気代が下がった。
- ・小さなことの積み重ねを大事にして家族全員で取りくみたいです。
- ・1週間ごとに家族で感想を話し合い、どうしたら良くなるか皆で考えてみました。
- ・子どもが環境問題に興味を持ち、更に楽しみながら取り組んでいたことが良かった。家庭内で継続していこうと思う。
- ・自分の担当、他の取り組みをすっかり忘れてしまことがあった。壁に貼っていつでも確認できるようにしておけばよかった。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



| | | | |
|-------|---------------------------|-------|----------|
| 学校名 | 高岡市立国吉小学校 | | |
| 担当教諭 | 藤 征幸 先生 冬木 昌美 先生 | 担当推進員 | 高桑 茂和 さん |
| 取組み期間 | 平成 29 年 7 月 25 日～8 月 31 日 | 参加児童数 | 24 人 |

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 平成 29 年 6 月 17 日（土） 13：45～14：30

○使用教材

パワーポイント

○説明内容など

- ・ 自己紹介後授業の流れを説明
- ・ 地球温暖化の説明
- ・ 地球温暖化による被害の説明
- ・ 地球温暖化が起こった原因の説明
- ・ 食品ロスと温暖化のつながりの説明
- ・ 地球温暖化が進むと地球はどうなるかの説明
- ・ 私たちができることの説明

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 平成 29 年 11 月 24 日（金） 13：45～14：30

○使用教材

自作パワーポイント・発電おもちゃ・エコおもちゃ

○説明内容など

- ・ 前期授業の復習
- ・ 感想や頑張ったことの発表
- ・ 間違い探しクイズ
- ・ エコおもちゃ体験

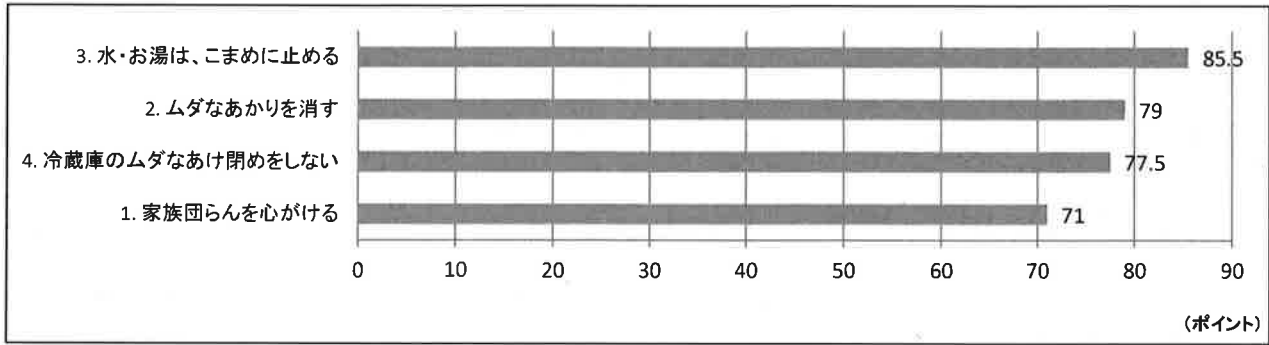
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

チャレンジ 10 の結果を見せていただき、自分としても新しい発見や気づきがあり、とても良い経験になりました。ありがとうございました。

国吉 小学校のみなさんへ

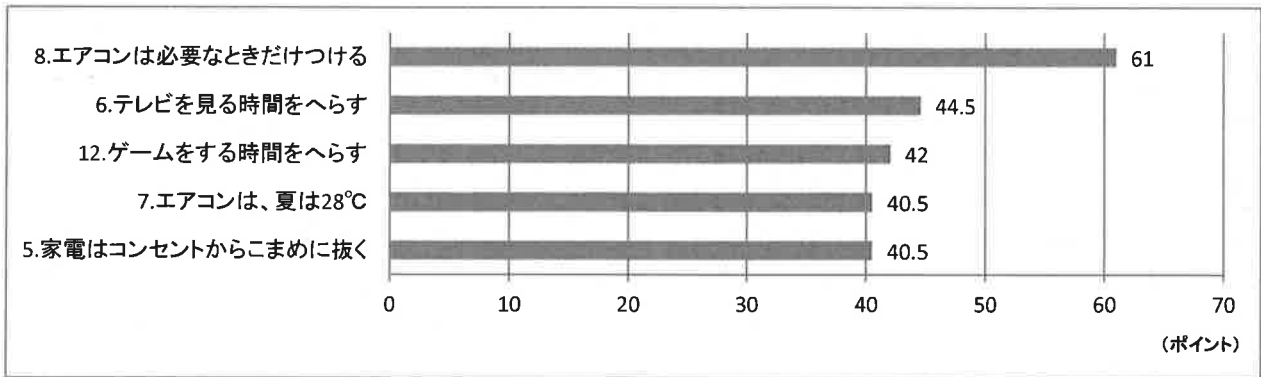
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング(※ポイント制)



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5(ポイント制)



2. みんなでへらした地球をあたためるガス(二酸化炭素) 約 743 kg

とりくみの効果(目安)



■ サッカーボールで例えると・・・

約 74,310 個分

※サッカーボール1個(体積)は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 53 本分

※大きく成長した杉の木(50年で高さが20~30m)は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。(参考：地球温暖化防止ポータルサイト)



■ 節約できた金額は・・・

約 43,372 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと

- ・ゲームやテレビをあまり見ないようにした。
- ・むだな電気を消したり、植物をたくさん育てたりして、環境にやさしい生活を心がけました。
- ・エアコンをつけずに家のまどをあけた。

など

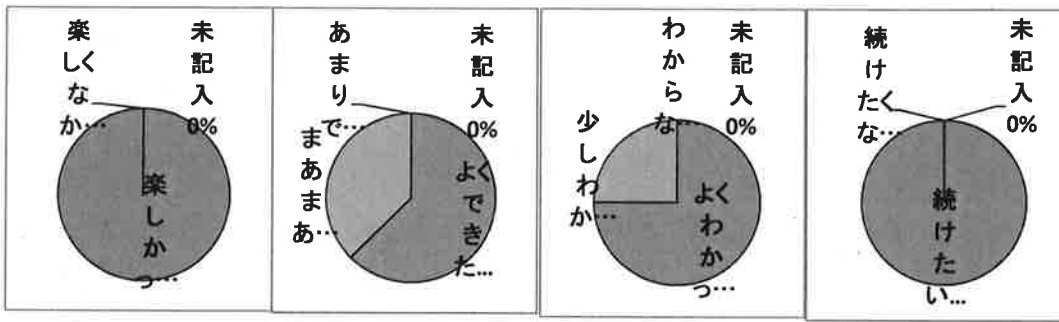
○独自のとりくみ

- ・ゴミを分別する。
- ・エアコンはあまりにつけない。

など

4. 振り返り

- ①とやま環境チャレンジ10は、楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、よくできましたか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？
 ④地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ⑤これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

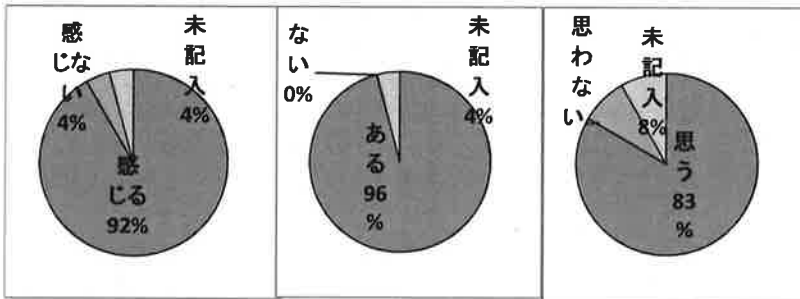


感想やがんばりたいこと

- ・これからは、つかうときだけ電気や水をつかい、かんきょうにやさしくしたいです。
- ・わたしは、地球温暖化をとめるには、みんなと協力し、止めるからいいんだなと思いました。これからも自然を守るためにもがんばりたいと思います。
- ・これからは、家族で協力したり、地球温暖化をとめるために自分から進んで取り組みたいです。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識が高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- ・家族全員が今一度温暖化に対してしっかり考えるきっかけになりました。特に電気のムダ使いが減ったように感じます。
- ・家族団らんを心がけ、エアコンだけでなく扇風機も導入して、真夏も快適に過ごせました。
- ・期間限定とにならないよう、これからもエコ活動を続けて欲しいです。
- ・それぞれの取り組みのリーダーを実際に良く行う人を中心に、家族で分担しました。それにより家族全員を巻き込んで行う事ができました。
- ・これからも省エネに対して、家族で取り組んでいきたいと思います。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！

